

公共事業費

削減継続に強い懸念

自民部会 骨太方針骨子案受け

政府の経済財政諮問会「政改革の基本方針を示す」骨子案に、歳出・歳入改
議が10日了承した経済財 08年の「骨太の方針」の「革の推進や道路特定財源

の一般財源化が明記され
たのを踏まえ、11日に開
かれた自民党国土交通部
会で、公共事業費の扱い
について、今後もマイナ
ス傾向が続くことを危ぶ
る発言が相次いだ。「3
%削減はもう限界」（国
土交通省幹部）との声も
強まる中で、今後、09年
度の予算編成へ向けた議

論が本格化することにな
る。

骨太方針の骨子案は、
経済成長戦略と財政再建
を柱に据えており、11年
度にプライマリーバラン
ス（基礎的財政収支）の
黒字化を図るとの目標も
堅持する方針が示され
た。

諮問会議は、今月下旬
にも骨太方針を正式決定
する見通しとなっている。
る。

公共事業費について
は、削減を始めた当初に
見込んでいた水準にまで
総額が減少しているにも
関わらず、昨年度には
従来通りの前年度比3%
の削減を食い止めること
ができなかった経緯があ
る。

11日の国土交通部会
では、「3%（の削減につ
いて）は考えないといけ
ない」「地方では、公共
事業が減ると景気が悪く
なる」といった意見が出
席議員から続出。09年度
予算の編成に向けて、公
共事業費のマイナスが続
くことへの強い懸念が表
明された。